

いいまち

2025年7月15日

第111号

発行：長野県飯島町議会

議会だより

飯島駅周辺の 活性化をどうする

エコープ飯島店閉店後の対策は(一般質問)



社協が主催したエコープ飯島店の駐車場で行われた青空市場＝6月8日

元地域づくり協力隊員のいま 木本由美さん(P3)

町民の声を議会へ「いいじまヤーコン育成会」(P20)



飯島町議会の情報を発信中! ▶



YouTube

P3

元地域づくり協力隊員のいま
木本由美さん

P4

新議員の想い

P5

各委員会年間計画

P6

総務産業委員会

P7

社会文教委員会

P8

6月定例会 本会議

P9

本会議
表決結果

P10～18

一般質問

P19

モニターのひとつこと

P20

町民の声を議会へ
健康野菜 ヤーコン

ここが聞きたい

町政を問う

9 議員が質問

吉川 順平 エーコープ飯島店閉店

継承者の見込みは …………… P10

星野 晃伸 空き家の防犯対策

空き家への町の対応は …………… P11

宮下 秀和 小規模土地造成

七久保北村の造成地の監視と規制を … P12

伊藤 秀明 エーコープ飯島店閉店

問題と認識しているか …………… P13

堀内 学 事業者支援

町独自の食品高騰支援を …………… P14

折山 誠 七久保診療所再開

今年度の取り組みは …………… P15

坂本 紀子 防犯カメラの設置

自治会での設置申請書作成支援を … P16

三浦寿美子 エーコープ飯島店閉店後の対策

住民の声をよく聴いて …………… P17

浜田 稔 「令和の米騒動」

町の対応は …………… P18

「一般質問」とは
行財政にわたる議員主導による政策の議論です。(通告順)



7月1日から入居が始まった「くらしあ飯島」



借上型町営住宅の「くらしあ飯島」を視察する町議=6月30日

元地域づくり協力隊員のいま

木本由美さん

飯島町在住7年

地域おこし協力隊

2018年4月から2021年3月まで

日本のフィットネス（健康のためにする運動）人口が3%と低く、医療費にたくさんのお金がかかっていると、学生時代に学んだことをきっかけに、予防に力を入れる仕事に就きました。フィットネス人口を増やし、医療費削減、平均寿命、健康寿命を延ばし、笑顔で健康にイキイキ暮らす人を増やしたいです。年齢に関わらず健康づくり、病気にならないように予防をすることが大事です。

健康診断は必ず受けて、病気の予防・早期治療に心がけましょう。

飯島町の介護予防事業のひとつである「フレイル予防教室」を週6回開催しています。65歳以上の方が、健康維持・増進の為に楽しみながら通われています。その他、自治会や団体、企業での体操教室も行っています。



フレイル予防教室で指導する木本由美さん



飯島町は、山や田園風景がとても素晴らしいところなので、外に出たくなります。「歩きたくなる町いいじま」として、健康づくりの見える化をしたいです。



からだところの健康づくり

「通いの場 ぱんだの家」では、週1回移動販売車が来るタイミングに合わせて地域コミュニティを深めています。

（上写真）

「ぱんだの家」近くにある「コミュニティ農園ぱんだの畑」では、野菜作り、飯島東部保育園のさつまいも栽培のお手伝いもしています。

出身は大阪府。大学でスポーツを専門に学ぶ。中・高保健体育教員、健康運動指導士などの資格を取得。

卒業後、2008年4月にフィットネスクラブに入社。スイミング指導、フィットネスインストラクター業を経て、女性だけの健康運動スタジオの店長を経験。

2018年3月退職。同年4月から2021年3月まで飯島町地域おこし協力隊として、健康づくり事業を行う。

3年の任期満了後に起業する。

町と議会に望むこと

町政や議員活動を若者に興味を持ってもらうために飯島町議会YouTubeのライブ配信、各議員の日々の活動報告をブログやSNSで発信して欲しいです。

新議員の想い



池上 明

取り組みたい課題は、次の5つです。

1. 駅前の商業機能再生

エコープ飯島店の閉店を受け、新たな商業施設の誘致が急務となっています。町と連携しながら、皆様の暮らしに寄り添う店舗を探し、不便のない環境づくりに努めます。

2. 「飯島コンパクトシティ構想」の推進

町の中心である飯島駅周辺に、多世代が集える空間をつくります。全天候型広場、簡易遊園地、電動キックボード・電動シニアカーのステーション、伊那谷銘酒の試飲スペース、特産品販売・加工所、シャワールームなどを想定しています。

3. 英語環境のある託児スペースの整備

英語を聞き・話し・楽しめる託児・遊び場を提案します。「バイリンガルシティ飯島」として、「飯島で育てば英語が話せる」と実感できる町を目指します。

4. 動物とのふれあい機会の創出

地域猫など動物と触れ合える場所や機会を増やし、皆が命を大切にする地域づくりに貢献します。

5. 議会での発言と行動

地域の声をしっかり届けるため、勇気を持って発言をします。エネルギーと情熱だけは誰にも負けません。皆様のご意見を大切に、町のために「やる!」という気持ちで取り組みます。



宮下 秀和

議員になって驚いたことは、議会活動が和気あいあいとして、手作り感が満載なことです。12人の議員と2人の事務局員だけで、何でもこなしています。

議会運営は当然ですが、渉外や交流の仕事も分担して行います。「議会だより」もレイアウトから印刷会社との連絡まで、議員の仕事になっているのに驚きました。県議会、市議会などの「議会だより」では、作成作業の大半を議会事務局員が担っているのと対照的です。

議員になって良いことは、議員の名刺とバッジがあれば、町内外、どんな人ともお話ができることです。以前は新聞記者をしていたのですが、新聞社の名刺も威力があり、いろいろな人とお会いできました。町議会議員は取材慣れした著名人だけでなく、町に住む様々な人・多様な業種のお仕事の話が聞けます。人の話を聞くのが好きな私にとって、議員バッジと名刺は万能のツールです。



荒川みずき

すべてが“初めて”の経験で、まるで未知との遭遇の連続。私は何かにつけて感動してしまう性分なので(笑)、初めて議場に入ったときも、自分の名前が書かれた札が机の上に立っているのを見て「すごい!」と思わず声が出

てしまいました。SNSなどで国会や他自治体の議会の様子を見かけることはありましたが、実際に自分が「その場」に座り、答弁や質疑が進んでいくのを目の当たりにして、「これが本当に飯島町の議会なんだ…!」と何度も驚きと感動を味わいました。

また、町民の皆さんから提出された請願や陳情が、議員一人ひとりの判断で採択・不採択が決まっていくという事実、責任の重さをひしひしと感じました。町の暮らしの中で感じる困りごとや課題は、誰にでもあるはず。それを“声”として届けてもらい、議会で私たちがしっかりと議論し、必要な形に整えていくこと。それこそが、住民と議会との本来あるべき関係なのだと思います。



各委員会 年間計画

総務産業委員会

- ①越百のしずく発電所の見学を社会文教委員会と7月10日に合同開催
- ②9月の本会議中に令和6年度の決算状況を見て、関係各課の調査をして委員会と各課で意見交換を行う
- ③県内外の視察 飯島町本郷のワイナリー「ヴィノフェクト」の工場見学
- ④計画以外にほかに希望要望があれば対応

議会運営委員会

議会の円滑な運営と議会広聴 ～活発な議員活動を目指して～

委員会基本理念

- (1)法令を遵守した公平で円滑な議会運営への取り組み
- (2)多くの住民から声を聞ける体制への取り組み

事業計画

- ①定例会・臨時会の町側との調整
- ②まちびと政策プランナーの企画・運営
- ③住民懇談会の企画・運営
- ④議会傍聴規則の改正
- ⑤議員連絡用ツールの再検討
- ⑥議員申し合わせ事項の再検討
- ⑦女性・若者議会開催の検討
- ⑧その他の付託された検討事項

社会文教委員会

- ①文化館の利用実態を調べ、活性化を研究する。また、周辺地域の開発を総務産業委員会とともに研究
- ②国スポのホッケー会場となる柏木運動場の開催後の利活用を探る
- ③各地区にある体育館の老朽化と活性化もともに研究
- ④不登校児や学童クラブが使う第三の居場所が円滑に利活用できるように、児童・保護者と繋げる
- ⑤引きこもりサポーターとの懇談
- ⑥町内外の福祉施設を視察し課題を探る
- ⑦昭和伊南総合病院の状況を注視する
- ⑧物価高による住民負担を減らすための研究と提案をする。低所得者や要保護・準要保護者の対応を研究する
- ⑨小水力発電・太陽光発電など自然エネルギーの個人補助を増やす普及促進を提案する

議会広報委員会

到達点

議員が自ら編集する(議会事務局の負担を最小にして)議会だよりとしては、創刊時期も早く、内容も充実している

ICT化は不足のない水準にある。ただし、AIなどに注目し、いっそうの改善をする

課題

- ①予算の制約からカラーページが他の自治体よりも少ない。そのため、訴求力に見劣りしている
- ②一般質問を1人半ページに減らしたため、内容が十分に伝わっていない

改善案

- ①表紙にキャッチコピーを入れ訴求力を高める
- ②カラーページを増やすとともに、Instagram等への連携も検討する
- ③一般質問は、1人1ページとし、文章量は各議員の自由とする。余白が残る場合には、写真や委員会活動の紹介欄とする
- ④分かりやすい文章とは何かを研究する
- ⑤視察研修は、訴求力のある雑誌の編集部門を訪問したい。各委員が意識的に雑誌類に目を通し、編集委員会で絞り込む
- ⑥読者の反応を見ながら順次改善を進める

令和7年度一般会計補正予算（第1号）の事業調査を行った。また、本会議より付託された陳情2件の審査を行った。出された主な内容は以下の通り。

令和7年度 補正予算

一般会計補正予算(第1号)

◆産業振興課

問 城ヶ池周辺環境整備工事の入札方法は。

答 町内業者を考えている。指名入札を検討している。

問 東屋の周りに大きな建物があるが必要性はあるのか。

答 指定管理者と七久保区で検討し設置を決めた。

問 県の補助金のほかは町負担か。

答 事業費に対し45%は補助金。残りは町公費。

問 与田切川左岸のもみじ植栽は誰が何本植えるのか。

答 樹木医と子どもたち。100本植える予定。

問 農業振興費の生物多様性調査業務で外来種を除くとしているが。

答 ミヤマシジミ関係でアプリを活用した生物調査のため。

問 なぜ外来種を入れないのか。

答 事業全体には入っているが予算化はしなかった。

◆企画政策課

問 自治振興費の一般コミュニティ助成事業の内訳は。

答 本郷公民館カーテン更新とパソコン関係120万、北街道防災用品ポータブル電源ほか。

問 企画費の定住促進事業260万の内訳は。

答 申請が2件出ている不足分を補正予算に計上。

請願・陳情

「7陳情第4号『最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書』の採択を求める陳情書」について。

参考人 上伊那地区労働組合連合会 林 澄男氏

討 論

賛成 全国一律の最低賃金は大切なことなので賛成。

反対 現状を考えるとこの縛りがあると飯島町には企業誘致が難しいので反対。

「趣旨採択」の提案があり、採決を取り、「趣旨採択に賛成」が3名「それ以外」が2名

「消費税率5%以下への引き下げを求める陳情書」

参考人 上伊那民主商工会 下平 和幸氏

問 「緊急対策として」とあるが、今回の陳情は恒久的な減税なのか。

答 緊急的に5%、その後、なくしていく方向を考えている。

討 論

賛成 税負担は大企業が負担することで消費税率5%は可能。

反対 企業と個人では考え方が違う。インボイス廃止の方が効果的だ。

採決 賛成3 それ以外2



キャンプでにぎわう千人塚公園城ヶ池の湖畔

令和7年度一般会計補正予算（第1号）の事業調査を行った。また、本会議より付託された請願1件、陳情1件の審査を行った。出された主な内容は以下の通り。

令和7年度 補正予算

一般会計補正予算(第1号)

◆住民税務課

問 生物多様性アドバイザーの報酬14万円と、工事請負費242万円の内容は。

答 報酬は委員10人の会議費に対するもの。工事請負費は、今後、生物多様性に繋がる自然公園を準備するもの。

問 住民に注目されている事業なので、町の予算を最初からつけるべきだが。

答 県の元気づくり支援金約300万円の内示を得ている。今年から3年計画の予定。

問 猫の繁殖制限助成事業10万円の内容は。

答 当初予算は既に無くなり、現在13件の相談がある。

問 どのような方法でやっているのか。

答 猫を捕獲器で生け捕りし、避妊手術費用を補助するもの。また、町で貸し出す捕獲器が2器で足りないので2万5,000円を補正して5器購入する。



◆教育委員会

問 認可保育園運営費の臨床心理士等9万円の内容は。

答 関東ブロック大会への研修旅費にする。

問 海洋センター費の熱中症対策における特別支援事業100万円の内容は。

答 スポットクーラー8台分を購入するもの。

問 飯島体育館屋根幕等改修工事費900万円の内容は。

答 屋根の幕板が落ちていた。石膏ボードを使い幕板が落ちないように金具で止める工事。

問 学校通信ネットワーク速度改善業務等でそれぞれ300万円盛られているが内容は。

答 ネットワークの速さが不足しているので、ルーターを令和7年度に更新することとなった。100万円上限で1/3の補助率。

問 文化財保護費の地域おこし協力隊の内容は。

答 日曽利には遺跡が多くあり発掘・調査をするために今年から3年かけて計画を作る。そのために大学で考古学を専攻し、技術や知識のある人が必要。

問 本来なら県が人材を派遣すべきだが。

答 県の文化財センターには4年前から強く申し入れているが、できないと言われたため地域おこし協力隊となった。

問 遺跡はどんなものか。

答 令和5年度に行った試掘調査では4500年前の縄文中期のもの。

請願・陳情

「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める陳情書

参考人 長野県教職員組合上伊那支部飯島町単組 やぶはら ひでき 藪原栄樹氏

問 国の教育審議会では論議されているのか。

答 総授業時間数は今より増やさないことが審議会で示されている。

問 総授業時間数を減らすと言っているのか。減らす権利は与えられるのか。

答 言っていない。減らす権利は不確定である。国は総授業時間数が多い事は認めている。

討 論

賛成 学習要領の内容を精選していくことで、先生達の負担が減ったり、子どもの不登校の問題も改善するので賛成。

反対 今回の陳情は何を求めているのか明確ではないので、反対である。

賛成1 反対4 不採択

七久保小学校の昇降口前階段改修を求める請願書

討 論

賛成 階段の幅は基準より広いので手すりが必要であり、早急に手すりをつけていただきたい。

反対 なし。

6月定例会 本会議

6月定例会は6月6日から18日の13日間開催し、税条例に係る専決処分案件2件・令和6年度一般会計補正予算他4件・令和7年度一般会計補正予算2件・その他4件・陳情4件・議員発議4件が提出され審査を行った。

条例改正

税条例の一部改正(専決)

地方税法および関係法令改正による条文の整備(公示事項を不特定多数が閲覧できる措置)
国民健康保険税条例の一部改正(専決)

地方税法及び関係法令改正により関係する規定の整備(基礎課税額65万円を66万円に改正、後期高齢者支援金等課税額24万円を26万円に改正)

令和6年度 補正予算 (事業確定による補正)

一般会計 第8号

国民健康保険特別会計 第6号

介護保険特別会計 第5号

下水道事業会計 第5号

令和7年度 補正予算

一般会計 第1号

生物多様性アドバイザー
日曾利地区発掘調査のため、地域おこし協力隊員報酬他
海洋センターのスポットクーラー(防災拠点事業機材)

一般会計 第2号

役場庁舎、防犯カメラ5機設置工事
七久保小学校修繕工事(玄関階段へ手すり設置)
学校給食費負担軽減事業



七久保小学校の階段

請願・陳情

- ・最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書の採択を求める陳情書
- ・「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書採択の陳情について
- ・消費税率5%以下への引き下げを求める陳情書
- ・七久保小学校の昇降口前階段改修を求める

議員発議

- ・最低賃金の地域間格差を縮小し中小企業への手厚い支援と併せ、数年以内に時給1,500円以上を実現するよう求める意見書
- ・「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書
- ・消費税率5%以下への引き下げを求める意見書
- ・七久保小学校の昇降口前階段改修を求める決議書



本会議場の様子

6月定例会 審議議案と議員の賛否

上程議案・概要・結果 賛成：○ 不賛成：× 欠席：欠		結	池	坂	伊	宮	三	荒	折	堀	星	浜	吉	宮
○…賛成多数で原案を可決・認定・採択 ×…賛成少数で原案を否決・不認定・不採択		果	上	本	藤	下	浦	川	山	内	野	田	川	脇
			明	紀	秀	和	美	み	誠	学	晃	稔	順	寛
				子	明		子	ず			伸		平	行
								き						(注)
条例の制定及び一部改正														
飯島町税条例の一部改正に係る専決処分の承認		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
飯島町国保税条例の一部改正に係る専決処分の承認		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和6年度 補正予算														
一般会計補正予算第8号専決	31,195万円減	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
国保特別会計補正予算第6号専決	6,095万円減	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
介護保険特別会計補正予算第5号専決	2,218万円減	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
下水道事業会計補正予算第5号専決	634万円増	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和7年度 補正予算														
一般会計補正予算第1号	7,816万円増	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
一般会計補正予算第2号	634万円増	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
締結の契約など														
町道改良工事請負変更に係る専決処分承認		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
学校情報機器整備事業に関する物品売買契約の締結		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
町道路線の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
町道路線の変更		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
飯島町子ども第三の居場所建設工事に係る 建設工事請負契約の締結		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
請願・陳情														
最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書の採択を求める陳情書		×	○	○	×	欠	○	○	×	×	×	○	×	×
「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書採択の陳情について		○	×	○	○	欠	○	○	×	×	○	○	×	
消費税率5%以下への引き下げを求める陳情書		○	○	○	×	欠	○	○	×	×	○	○	×	
七久保小学校の昇降口前階段改修を求める		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
意見書・決議書														
最低賃金の地域間格差を縮小し中小企業への手厚い支援と併せ、数年以内に時給1,500円以上を実現するよう求める意見書		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	
「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書		○	×	○	○	欠	○	○	×	×	○	○	×	
消費税率5%以下への引き下げを求める意見書		○	○	○	×	欠	○	○	×	×	○	○	×	
七久保小学校の昇降口前階段改修を求める決議書		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	

(注) 議長は議事進行のため賛否表明はしません。賛否同数の場合のみ「議長裁決」で表明。



吉川 順平

エコープ 飯島店閉店

継承者の見込みは

事業の後継者は
決まっていない

副町長

問 エコープ飯島店閉店後の具体的な動きは。

副町長 各方面に声をかけているが、今のところ継承者が見つかっていない。二階の宴会場についても管理はJA上伊那飯島支所が中心でやっている。支所



閉店したエコープ飯島店

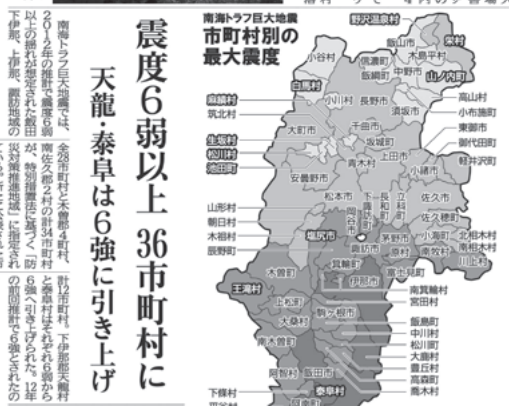
でも苦慮している。営業をする店舗と宴会場の二つが考えられるが正式な事業者の決定に至っていないのが現状。決まった段階で、JA上伊那と協議していきたい。

南海トラフ巨大地震

問 南海トラフ巨大地震に対する町の防災計画の見直しは。

町長 令和7年度に地域防災計画の見直し作業を行う。避難方法・避難所マニュアルの運用を想定して災害時には地域で助け合う共助の発揮、防災士の活躍など地域の防災力の底上げを図る。

被害想定悪化の県内



南海トラフ地震 市町村別の最大震度(長野県の状況)

出展: 信濃毎日新聞社 2025年4月1日

熱中症対策

問 熱中症から町民を守る対策は。

町長 町の広報・ホームページに掲載、公式LINEにメッセージを送り注意喚起する。

本部合計	64 (41)	44 (27)	(1)	11 (6)	31 (19)	66 (42)	2 (1)	36 (35)	70 (32)	108 (68)
内飯島居住	2	1		2		1		1	2	3

令和6年中 熱中症(疑い含む)搬送人数
2024.1.1~12.31 ()内は令和5年の件数

米価高騰対策は

問 令和の米騒動による学校給食への影響はどうか。

教育長 町内で生産されている越百黄金を使用している。価格は令和6年度に比べ、令和7年度は3割から4割近く上がっている。米飯給食は週4回提供さ

れ、今年度分の米供給は確保されている。

問 子どもたちの家庭負担を1円でも減らす町の取り組みは。

教育長 物価高騰は学校給食に使用する材料に影響が少なからずある。令和6年度には国の重点支援地方交付金を活用し、給食費の補助を実施。今年度は、物価高騰分と3学期分の給食費の保護者負担を公費負担とした。指摘の地産地消を含めた取り組みに向け、給食の質の維持に引き続き努めていきたい。

空き家の防犯対策

空き家への町の対応は

平成31年制定の 計画に沿って実施

町長



星野 晃伸

問 空き家の対策は。

町長 平成31年3月に空き家等対策計画を策定した。

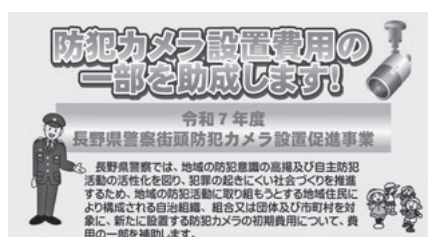
空き家・空地対策の情報共有をしている。175件の空き家があり、実行計画を作り対応している。



空き家バンク掲載物件

問 空き家の防犯対策をどう考えているのか。

町長 空き家の被害は増えている。防犯カメラの設置は必要と考え検討する。



長野県警の防犯カメラ設置費用助成チラシ

認可外保育園

問 町内の認可外保育園を把握しているか。

また支援はできるのか。

教育長 把握している。

支援については検討していく。



認可外保育園

自治会役職の負担軽減

問 安協は警察の管轄ではないのか。

自治会の役職の軽減対策は。

町長 警察の管轄ではあるが、警察でも自治会に頼っているのが現状。自治会の役職の軽減は考えていきたい。

中学校プール利用は

問 中学校プールは現在使用していない。今後の利用の考えは。

教育長 プール授業はB & Gプールで行っている。

中学校プールの利用は検討していく。



中学校のプール

問 ビーチバレー等のできる砂場にしてはどうか。

教育長 良いアイデアと思うが、維持管理費・安全対策など課題も多く、現時点では考えていない。



ビーチバレーコート

空き家バンクとは

空き家を所有している人が貸したい、売りたい家を市町村に登録し公開する制度です。市町村は利用したい人を空き家所有者に紹介します。土地建物の契約は委託された不動産会社等の仲介でおこないます。



宮下 秀和

小規模 土地造成

七久保北村の 造成地の監視と規制を

地元住民が事業者と 協定を結ぶことが重要

町長

問 七久保に新たに「キャンプ場」を造成している事業者がある。町の対応は。

町長 町も法律にもとづいて対応している。一番は地元の人が力を合わせての対応だ。環境破



七久保北村小段の造成地

壊が無いように事業者と協定を結ぶことが重要。住民で「環境対策委員会」などをつくり対応してほしい。

問 北村自治会は産業廃棄物が持ち込まれないか心配し、町に監視の要請をしているが。

住民税務課長 要請を受け、不法投棄がないか週1回の監視をしている。

問 造成されている土地は、国や県の規制の対象か。

建設水道課長 対象にならない。

国や県の責任で 迅速な道路改修を

問 七久保北村は大型ダンプが走り、道路破損が著しい。砂防工事をしている国に道路補修の要請をしているか。



ダンプ通行で壊れた道路

建設水道課長 国に要望している。昨年も飯島地区で道路補修をしてもらった。引き続き国へ要請していく。

問 七久保小学校通学路のT字路でガードポールに大型車がこすった跡がある。早急な対策を求めるが。

町長 県道千人塚公園線のT字路と、その北側交差点を含めた改修の要望を県



危険なT字路

にしている。県は令和7年度に道路改良の調査をする計画だが、着工年度は決まっていない。昨年、町はT字路北側の土地を取得した。T字路の隅切りを先にし、安全対策を進める。

中学生のJR通学定期代の補助を

問 中学校に通うのに、七久保地区など遠方の生徒はJR通学定期代が年間3万円かかる。通学定期の補助が必要だが。

教育長 慎重に研究検討していきたい。

避難所設営訓練の「出前講座」を

問 大災害が起きると、避難所設営・運営は地元住民で行う。日頃の訓練が大切だ。防災士や訓練経験者を講師にした「出前講座」を作れないか。

総務課長 住民が避難所開設運営に主体的に関わる事は大事だ。住民が講師となる「出前講座」は大変素晴らしい提案。町として積極的に支援していきたい。

くまどり
避難所設営訓練(大阪府熊取町)

エコープ 飯島店閉店

問題と認識しているか

大問題ととらえている 副町長



伊藤 秀明

問 駅前で長い間親しまれていたエコープ飯島店が閉鎖することは飯島町にとって大問題と認識することが大事だが。

町長 大問題ととらえている。

問 閉店の話があった時どう受けとめたか。

副町長 今回4月3日に閉店したということで、町の中の買い物の関係を維持する必要があることから、一貫して継続の要望をしてきたが、閉店となり、大変残念であり、誠に遺憾であり、大きな問題と受け止めている。

問 閉店の原因は。

副町長 財務面も関連した厳しい状況であり継続困難のため閉店したいと町に相談があった。JA上伊那、税理士、役場、経営者と会議をした。継続してもあまりいい結果がでないという事で4月3日に閉店を決めた。

問 福祉タクシー券の枚数を増やして買い物支援ができないか。

健康福祉課長 タクシー券は障害者及び65歳以上の高齢者の社会活動の範囲を広げることが目的。

また、外出の経済負担軽減を目的として枚数を増やすことは、町の財政負担の検討も必要になる。

循環バス、JRの利用、家族親族の支援、移動販売車、宅配サービスの利用を前提に町は考えている。

公約のふれあい公園は

問 町長公約のふれあい公園はいつできるのか。

町長 以前から大きな要望として聞いている。安らぐ公園作り、様々な年代が交流できる環境整備を行いたい。現在、社会教育委員会議などで議論している。



飯島町図書館東の公園

福祉タクシー券

飯島町では在宅高齢者の方に、タクシー券を交付しています。対象は、65歳以上で町内にお住まいの方の内、公共交通、自家用車等の利用が困難で、タクシー利用が可能な方です。

1. タクシー券の表示額は、普通車タクシーの初乗り運賃です。
2. 使い方は、タクシーを降りるときに必要な枚数を運転手に渡します。
(おつりの出る使い方は出来ませんので注意してください)
3. この事業に協力している町内のタクシー事業者を利用するときに使えます。
4. 交付される枚数は、交付決定の月から翌年の3月までの月数に3を乗じた数です。

例：4月申請36枚(12ヶ月×3枚)、7月申請27枚(9ヶ月×3枚)

詳しくは、健康福祉課高齢者福祉係にお尋ねください。



タクシー券



堀内 学

事業者支援

町独自の食品高騰支援を

商工会と懇談を重ねる

町長

問 事業者の現状に対する町の認識は。

産業振興課長 急激な物価高騰による資金繰りの悪化や、価格転嫁が難しいという課題である。

町長 制度資金の3月の借入がかなり多かった。金融機関と協議し制度設計をしていく。

問 今までの支援は、光熱費などに対するものだった。飲食店では食材などの高騰が大きな要因である。町独自の対策は。

産業振興課長 コロナ禍においてはくらし復興券など外食機運を高める取組を実施してきた。国の有利な交付金が出たら検討

する。

問 交付金がでなければ対策をしないのか。

町長 国の交付金を待たずに対応したい。特に大規模な宴会ができる会場としてエーコープ二階を開業支援できる形を作りたい。商工会と懇談を通じてイベントなどにぎわいを取り戻せる仕組みを作りたい。

飯島駅周辺の利活用

問 令和9年度には、飯島駅舎の取り壊しが始まる。今後どうするのか。

町長 飯島駅は町の顔である。JRと協議をして進めていく。

問 駅周辺を複合施設にしてはどうか、交流スペースの設置をしてはどうかと中学生から提案

があった。町の考えは。

副町長 複合施設にする提案には、まだ全体構想の協議段階であるが、できるだけ意見に沿った方向にしていきたい。交流スペースを設置する提案には、町民同士の関係構築に必要な場所であるため検討をしたい。

問 車移動前提のまちづくりでは、高齢者の免許返納が進まない。駅周辺にあればだいたいのことができる場所にしてはどうか。

町長 1つの拠点に機能を集約させ、その拠点と各地域を公共交通でつなぐという構想がある。町民が安心して暮らせるような居場所づくりを進めていきたい。町の中だけにとらわれず、近隣市町村とも連携して地域公共交通を構築していきたい。



3年後に生まれ変わる飯島駅



駅前の活性化が望まれる

七久保診療所 再開

今年度の取り組みは

幅広い機関連携で取り組む 町長



折山 誠

問 相談窓口ともいえる藤田医科大学の湯沢学長（飯島町出身）に、町医師確保担当職員の就任挨拶及び懇談は行ったか。

町長 先方が多忙で行っていない。

問 新年度の取り組みは。

町長 6月中に医療関係コンサルティング会社との懇談を行う予定。医師確保手法などの助言を受け、地域や関係機関連携で取り組む。



再開が待たれる七久保診療所

移動購買車の 運営状況を問う

問 うえたん号の利用状況はどうか。

町長 利用者は計画より少ないが、客単価は伸びてきた。

問 販売場所から荷物を持って自宅まで歩けない人の対応は。

産業振興課長 福祉部署・事業者と連携して検討して行く。

子育て支援策を問う

問 報道によると人口5千人の町で出生率2.95を達成したとあった。政策の中心に子育て支援を据え、大型予算を投じていると言う。

当町の出生率は。

健康福祉課長 令和6年度末で1.08だった。

問 自治体間の移住者取り合いから、出生率を高める政策への転換を進める考えは。

町長 若い人だけでなく、全ての住民が安心して暮せることを政策の基本としている。

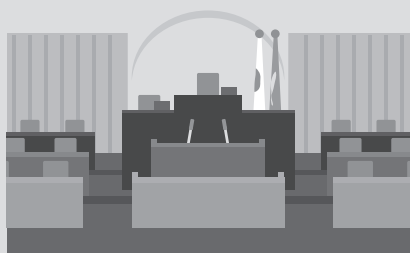
〔その他1件、計4件質問〕



移動購買車「うえたん号」で買物をする人達

議会あれこれ

「傍聴のときに名前や住所を書くのはなぜ？」



議会傍聴の際は、お名前とご住所の記入をお願いします。安全確保や緊急時の対応、忘れ物の返却などのために必要です。なお、年齢の記入は9月から不要となる予定です。一般質問だけでなく、委員会も傍聴できます。皆さんの「ちょっと見てみたい」「少し気になる」が、議会をより開かれたものにしていきます。お気軽に傍聴にお越しください。



坂本 紀子

防犯カメラ の設置

自治会での
設置申請書作成支援を

積極的に行いたい

町長

問 現在の防犯カメラの設置場所と台数は。

総務課長 役場庁舎10、JR飯島駅1、道の駅にそれぞれ2、町の駅いっちゃん2、中央道バス停留所駐車場2、子育て支援センター1、千人塚センターハウスに2と桜山1、町消防団詰所9、小学校にそれぞれ4、飯島中学校3で計43台。

問 町は近隣市町村の中でも空き巣が多いという認識はあるのか。

総務課長 警察の資料では、令和6年度町内の窃盗事件は14件。令和7年に入り20数件発

生していると聞いている。町の安全安心を脅かす大変憂慮すべき事態である。

問 防犯カメラは犯罪抑止のためであり、形が大きくわかりやすい場所に設置する。警察の話では、空き家に防犯カメラを設置するより主要な道路への設置の方が、効果があると言っている。町長の所見は。

町長 以前は個人情報の懸念があり積極的な設置はしなかった。近年は様々な犯罪があり、車にはドライブレコーダー等もあり、映像は非常に重要。防犯カメラの設置は犯罪の抑止に大変効果があると認識している。



防犯カメラ

問 県警では、街頭防犯カメラ設置補助金がある。防犯カメラは1台10万円台から50万円台であり、個人・自治会は2分の1で自治体では3分の1の補助率。自治会によっては補助金申請のサポートをしてほしいと要望がある。その場合、町は個人情報の取り扱いに注意し設置するよう自治会に求めていただきたいが。

総務課長 全力で応援したい。県の補助金の情報提供・制度の説明・県とのパイプ役のサポートを積極的にしたい。現在(株)エコシティ・駒ヶ岳は防犯カメラ設置を検討していると聞いていて、ここの連携を密に地域安全の推進に努めたい。

副町長 設置場所・位置・個人

情報の取り扱いを自治会の方々と協議をしていきたい。

問 幹線道路に設置する事はどうか。

副町長 県道・国道・町の主要道路は、予算との兼ね合いもあるので検討する。

自治会未加入者にも 広報誌の配布を

問 自治会未加入者の人数は。

企画政策課長 世帯数761世帯で未加入率は20.8%で、人数は1227人で人口の13.8%である。

問 高齢で1人になると自治会を辞める人が増えている。広報を届ける事は住民サービスの一環であるが未だに実現していない。今後の対応は。

総務課長 広報は役場や町内15カ所の設置場所から持っていつてもらっている。また年間の郵送負担で対応している方もいる。公式LINEを昨年の6月から開始し、そこから町のホームページを通じて広報が見られる。現在自治会の負担軽減をするため加入・未加入に関係がなく全戸配布の課題を考えていて、ポスティングも検討中である。今年度中に方針を出したい。

婚活事業補助金 の創設を

問 宮田村では、今年からマッチングアプリに登録する費用を補助する事業を始めた。1人2カ所まで2万円だ。大変良いと思うので町も対応しては。

企画政策課長 先進事例を研究して検討していきたい。

▶その他の質問
・買い物難民への対応は

エコープ飯島店 閉店後の対策

住民の声をよく聴いて

困っている人の声、 直接聴いている

副町長



三浦 寿美子

問 天龍村では条例をつくり、ミニスーパーを設置している。



天龍村 平岡駅前のミニスーパー

スーパーを作った経緯を聞いた。住民の「車に乗れなくなったら買い物が困る」との声で、2017年「買い物弱者対策検討委員会」を設置。

答申を受け「買い物弱者対策に関する拠点施設設立準備委員会」を設置し、村民アンケートを実施。

各地区で懇談会を重ね「見守り御用聞き事業」と「デマンドバ

スの試行運行」を行い、2回目の村民アンケートを実施。結果を受けデマンドバスを本格運行した。

2020年「買物弱者対策準備設室」設置。村民の声を丁寧に聴き取り組みをしている。

買い物に困っている人の声を聞いているか。

副町長 直接聞いている。社協が旧エコープ飯島店駐車場で行った市場で、アンケートもとった。

問 住民の声を受け止め、きめ細やかな取り組みを求めるが。

副町長 同等のスーパーを求める声が多い。事業者を探している。状況を見ながら対応する。

外来植物駆除を

問 フトエバラモンギクが一挙に繁殖している。道路沿い・空き地・民家の庭などにも広がっている。繁殖力が強く、切り倒して茎や葉が枯れても花から種ができる。町をあげて駆除をすべきだが。

町長 外来種と知らずに、花がきれいなので刈らずにいる人もいる。

フトエバラモンギクはたくさん種子をつけ、刈っても花が開き、種子を飛ばす特性がある。非常に危惧している。

町の生物多様性保全条例は、日本古来の在来種をしっかり守っ

ていく取り組みを積極的にする条例である。

外来種が、既存の在来種を駆逐しているとの認識が少ないので、町独自のブルーデータブック*をつくり周知していきたい。

*外来生物に関する資料



フトエバラモンギクの綿毛

「障がい者用 タクシー補助」 対象者拡大を

問 車椅子やストレッチャーで移動できる障がい者用タクシーは、要介護3以上の人・身体障がい者手帳1級2級の人・精神障がい者健康手帳1級の人を対象である。

対象の拡大を。

健康福祉課長 実施要綱に「その他、町長が認めた者」とあるので、困った時には町に相談して欲しい。



浜田 稔

「令和の米騒動」

町の対応は

可能な限りお米を作る

町長

問 昨年の食用米不足と価格高騰で国民が受けた打撃は半年で1兆4千億円だ。根本原因をどう考えているのか

町長 第1は収穫量の減少、一昨年は高温で一等米が6割になり昨年は8割に戻ったものの、主食米不足を補えていない。第2は需給バランスの崩れ。約50年続いた減反政策で農業に希望が持てず、農業従事者は10分の1になった。第3に流通在庫も3分の2ぐらいに減っている。第4に種子農家も高齢化し、米の種子量の不足。

これが複合して米騒動を招いた。

問 根本対策は来年の生産増だ。日本の食料安保が崩壊直前まで来ているのに、町も関係農業団体も手を打たなかった。どうするつもりなのか。

町長 町と関係

団体は情報共有してきた。国の施策もあり対策には難しいところがあった。

ただ今年度の米生産の目安を面積で5%ほど増やし調整を図っている。

できるだけお米を作ろうと農政係に指示している。

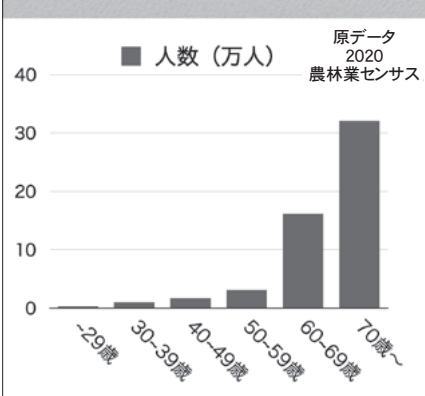
町農業の地域計画

問 町農業の将来を描く地域計画が本年3月に策定された。希望を持てる計画になっているか。

町長 国の指示で10年後の農業・農地・後継者の姿を各地域で作った。

問 10年後の農業後継者は全国で1/3が決まっていらない。7割が米農家だ。現在は平均年齢

米農家の平均年齢 71歳 2020年



激減する農家

出典：農林業センサス 2020

本郷地区 177ha

1. 水田農業中心の地域であり、今後も水田農業の効率化と生産性の高い転作により経営確立を進める。
2. ブロックローテーションを継続し、水管理と作業の効率化・栽培条件の改善により生産性の向上を進める。
3. 水稲の「自然共生栽培」を進めており、レス50栽培等、安全安心な農産物生産の拡大を進める。
4. 転作対応として、麦・そば・大豆による二毛作により農地の利用効率を高め経営確立を図る。
5. 転作作物として「新鉄砲ユリ」栽培を拡大し産地化を進める。さらに、きゅうり・白ネギ等野菜栽培を振興する。
6. 施設花きとしてアルストロメリアやカーネーション等の栽培が進められており、施設花き栽培を振興する。
7. 梨・リンゴ・栗を中心に果樹栽培が進められており、新たな作物を含め果樹栽培を振興する。
8. 六次産業化に向け女性を中心となり「甘藷栽培と干し芋づくり」を進めており、六次産業の振興を図る。

本郷地区の地域計画

が76歳になっている。

若者はほとんどいない。これが農業の姿だ。

町内5地区のまとめがある。本郷は8項目とかなり具体的だが、一方で今の作付けをそのまま割り付けたような地区もある。

農業者の減少を上回るスピードで本気で地域計画を練り上げないと町農業は持たない。町長はどう感じているか。

町長 物足りないと感じた。各地区は現状を把握しながらも現実には議論の余地があり、毎年見直しをしながら将来の担い手に引き継げるようにしたい。

問 もっと加速しないと10年後の姿が描けないと思うが。

町長 関係者と膝を交え、自分も入りながら計画を作っていくと思う。

農業農村基本法の改正で、食料自給率45%を目指すことが謳われた。

遠い将来まで見据えて、食料をきちんと生産していく姿を描く必要がある。

欧米では需給による価格変動に国が所得補償を行っている。日本でも必要だと思う。農業参入者の希望が叶う地域計画に取り組みたい。

いいまち 議会だより モニターのひとこと

第110号 広報紙面に対するご意見

新しい議会に対して

- ・移住してこられた2人の新議員に、新鮮な目線で町の課題と魅力を引き出していただくよう期待します。
- ・思いつきや他人の模倣ではなく、町民のニーズを目と耳でしっかり確認して町政に反映してほしい。
- ・行政の監視をしっかりとやっていただきたい。
- ・次回の選挙では、若い方や女性が多く立候補できるように、議会運営や議員活動をしてください。
- ・前期の若い議員さん達が辞めてしまった事、とても残念に思います。若い世代の視点にも立ち、真摯に町政へ働きかけて欲しい。

議会だより全体に対して

- ・現在の町の課題がよく理解できるので、高い関心を持って読んでいます。読みやすく良い誌面になっていると思います。
- ・見易く、分かりやすいものになっていると思います。
- ・新しい編集に期待しています。
- ・幅広い年代の意見、移住者からの視点なども反映して欲しい。

表紙について

- ・新鮮でいい。新人議員3人の日常の様子が伝わります。そして親近感が湧きます。
- ・いつもと雰囲気の違いで新鮮でした。
- ・新しい議員紹介があるにも関わらず表紙に扱う必要性があるのか。
- ・新議員さんはどんな方かな？の思いにピッタリ答える表紙で素晴らしい。

特集ページについて

- ・今回の町議選は無投票でしたので、大きな写真・氏名（ふりがなつき）があり、この方々なのだとわかりました。
- ・新しい議会構成表はわかりやすく、見やすい。
- ・より住みやすい飯島町になるように、若手議員、とくに女性議員に大いに期待しています。
- ・カラーページで見やすく、惹きつけられました。読みやすい構成ですね。

定例会・各委員会について

- ・各委員会と本会議さらに全員協議会・臨時会の位置づけ・役割がよくわかりません。
- ・町の生物多様性保全条例の制定はとても喜ばしい。他の市町村のさきがけになればいいと思う。
- ・柏木運動場整備事業の費用が大きいです。どれくらいの町民の利用を見込んでいるのでしょうか。それより閉店したエコーブ飯島のあとをフォローする事業をしてほしい。

一般質問について

- ・質問が複数ある場合、全ての質問の答弁を載せていただくことを要望します。
- ・小学校の統廃合については、人数だけを基準にせず、こどもの声、保護者・住民の意見を聴く姿勢をもっていただきたい。
- ・食料品を扱う店が街中にないことをどう考えるのか。運転出来ない人にとって大問題です。

全体を通してのご意見とご要望は

- ・町民のだれにも身近に議会を感じてもらえるように、知恵を出していただきたい。
その一環として「議会だより」に期待しています。
- ・議会は「行政の監視」をしっかりとやっていただきたい。
- ・少し前の議員だよりは新聞社に研修に行かれてとても見やすくわかりやすかったのですが、今回は読むのが疲れました。
- ・議会広報担当者が大幅に変わるのも内容を伝えるにあたりどうかと思う、この調査の意味も果たして活きているのだろうか。
- ・新議員さんも加わり、町民の生活が少しでも現状以下にならない様にとの意識を持って活動し、行政が危機感を持って事業に取り組むような提案をどんどんしてくださいね。

町民の声を議会へ

このページは町民の皆様取材協力をお願いして、町政や議会への意見や感想を掲載しています。今回は、「いいじまヤーコン育成会」の馬淵巧^{まぶちいさお}さんに登場していただきました。

血管と腸を大掃除して万病の元を断つ



奇跡の健康野菜ヤーコン

ヤーコンはとてもエネルギー豊富な植物です。

高さ10センチほどの小さな苗は5ヶ月ほどの間に人の背位の高さになり、手のひらよりも大きなスパーダ型の葉が茂り、その間に四方に伸びた根が太ってサツマイモに似た大きな芋ができるのです。

原産はアンデスですが、日本に導入されたのはわずか40年前。茨城大学月橋輝男教授他の研究でヤーコンには素晴らしい成分、ポリフェノールとフラクトオリゴ糖が他の野菜に比べてダントツに多く含まれていることがわかりました。これらは腸内善玉菌の細菌叢

を活発にして元気な新陳代謝を誘発します。

これにより免疫力の強化、老化予防、糖尿病をはじめ、動脈硬化、高脂血症など

種々の成人病の予防と改善の効果があるとされています。豊かな飽食時代、高齢化社会にはぴったりの健康野菜なのです。

栽培の適地は伊那谷

ヤーコンは夏の暑さが苦手、栽培には標高600m以上が適地とされています。全国の適地で量産品化が試みられていますが、まだまだ認知度の低



い、珍しい部類の野菜です。

こんな野菜が一般化して地域の人の健康増進に繋がるなら素敵だなという思いから、昨年有志数人の賛同者を得て「いいじまヤーコン育成会」ができました。

会の目標はヤーコンの普及、つまりヤーコンを栽培する人、売る人、買う人、食べる人が増えていくことです。

そのために5月にヤーコン苗の特価頒布（今年是一部無償）を実施。また収穫11月のヤーコンが長期間店頭に並ぶよう保存法の定着を実施してきました。これからはヤーコン加工品の開発やヤーコンを使った料理など普及を図るため、業者や関係団体の協力をお願いしたいと思っています。

町と議会に望むこと

議会に望むことは上記趣旨のPRをお願いしたいです。（この欄に採用してもらったのもその一例）。他地域でのさまざまな情報（販売状況やイベントなど）をお願いしたい。

議会だより



【問題】

新人議員は何人？

ヒントは4ページ

正解者5名様にいいちゃん商品券進呈

（締切は8/31、発表は発送をもってかえさせていただきます）

応募要項

住所・氏名・年齢・解答とご意見などをご記入のうえ、いいちゃんポスト・QRコードで、飯島町議会事務局 議会だよりクイズ係宛まで



発行責任者／議長 宮脇 寛行

編集委員／◎浜田・○宮下・池上・三浦・荒川・星野

あなたの声を議会だより ☎0265(86)3111 内線230 FAX.86-4395 E-mail: iijima-gikai@cek.ne.jp

いいじままち 議会だより 111号